

令和6年第3回市議会定例会

市長提案理由

(令和6年9月2日提案)

令和6年第3回市議会定例会の開会に当たり、提案理由の説明に先立ちまして、台風10号の状況について御報告いたします。

史上最強クラスといわれた台風10号の接近に伴い、市内でも8月28日から断続的な大雨に見舞われ、8月31日時点で住宅の床下浸水が6棟、強風による一部破損が2棟、一部山間部での水道施設の寸断による断水が30世帯、土砂流出や倒木による道路の寸断など、市民生活に大きな影響を与える被害が生じました。別府市では、8月28日に災害警戒本部を設置するとともに、7か所の避難所を開設し、「高齢者等避難」を発令しました。翌29日には、気象庁から線状降水帯の発生が発表され、降雨による朝見川の増水に対応するため、危険水位には達していませんでしたが、地域住民の安全を最優先して、速やかに朝見川の浸水想定区域に避難指示を発令しました。

全庁体制で迅速に対応したことで、人的被害はなく、甚大な被害を防ぐことができました。引き続き、情報を迅速・的確に把握するとともに復旧作業を進め、市民の安全を最優先に災害対応をまいります。

続きまして、市政諸般の報告を申し上げます。

今年の夏はオリンピック・パラリンピックの開催をはじめ、別府市関係では、明豊高校の甲子園出場や全国高校総体の開催など、スポーツ界が盛り上がりました。

パリ^{ニエゼロニエヨン}2024オリンピックでは、別府市出身の上野^{うえのゆうか}優佳選手がフェンシング女子フルーレ団体で3位となり、この競技では、個人・団体を通じて女子初となるメダル獲得の快挙を果たしました。高校野球では、明豊高校が大分大会史上初の4連覇を達成、夏の甲子園10回目の出場を果たし、別府市と同じ100周年を迎えた甲子園球場で熱戦を繰り広げました。全国高校総体は、大分県では11年ぶりの開催となる「北部九州総体^{ニエゼロニエヨン}2024」が開催されました。別府市では市営青山プールで水泳競技の飛込種目が行われ、開会式で、パリオリンピックの水泳男子高飛込で銀メダルを獲得した玉井^{たまいきくと}陸斗選手に特別表彰が贈られました。この北部九州総体で、剣道男子個人では明豊高校の山下^{やましたつるぎ}剣希選手が優勝、同じく明豊高校が剣道男子団体で準優勝、剣道女子団体で3位入

賞したほか、自転車競技と水泳の飛込種目で別府翔青高校の選手が3位入賞するなどの好成績を収めました。国際大会や全国大会での別府市の選手の活躍は、私たち市民に大きな感動を与えてくれました。

別府市制100周年記念事業として7月に開催された「べっぷ火の海まつり」では、火の海まつり初のeスポーツ大会の開催や、過去最大となる1万発の花火で市制100周年を祝い、華やかに夜空を彩りました。同じく市制100周年記念事業として「亀川夏まつり」や「べっぷ浜脇薬師祭り」も開催され、多くの市民や観光客で賑わいました。

新湯治・ウェルネス事業では、昨年に引き続き、温泉入浴が心身に与える効果を調査し、エビデンスとなるデータを収集する「大計測会」を今月から実施します。今年は別府温泉の豊富な泉質にスポットを当て、泉質ごとの入浴効果を検証します。温泉入浴効果を活用した健康づくりや一人ひとりに合った魅力ある観光コンテンツの磨き上げを目指し、今後も温泉効能の「見える化」を進めてまいります。

また、小学生を対象に温泉について楽しく学んでもらう「温泉体験学習」を8月に開催しました。泉源の見学や温泉が出来る仕組み、成分分析による泉質の違いを科学的に学び、子どもたちに温泉資源の大切さや自然の恵みを感じてもらえる機会となりました。今後も様々な機会を通じて温泉資源に対する意識の向上を図り、将来にわたり持続可能な温泉地別府を目指します。

次に愛媛県松山市との広域連携事業についてです。ともに日本を代表する温泉地であり、互いの知名度を生かした連携事業を行うため、周遊観光を促す新たな取組として、初めて旅行会社向けにテストツアーを実施しました。周遊を含めた新しい旅行商品の開発により広域観光を推進し国内外の観光客の掘り起こしを行うとともに、同じく広域観光を進めている九州・西日本の自治体や昨年連携協定を結んだ大阪観光局とも連携し、来年の大阪・関西万博を契機に、さらなるインバウンドの誘客や大阪から四国・九州の広域的な周遊観光の展開に向けて取り組んでまいります。

公園整備事業では、市制100周年記念事業として、上人ヶ浜公園に整備したアーバンスポーツエリアを活用し、アートコートプロジェクトを実施します。

市内の小学生が別府市出身のアーティストとともに作り上げるアートコートは、10月完成予定です。公園の主役である子どもたち自身が公園づくりに関わることで、身近な公園により一層の親しみを持ち、公園をみんなで創り育んでもらいたいと思います。

次に、市制100周年記念事業「英国ウェールズ別府市高校生短期留学プログラム」についてです。国内外で活躍できるグローバル人材の育成を目的に、市内の高校に通う生徒を対象として8月に英国ウェールズ短期留学を実施しました。また11月には、同じく市制100周年記念事業「別府市中学生英国バース市交流プログラム事業」の実施も予定しており、次世代を担う中高生が海外での異文化体験や交流を通じて国際的な視野を広げ、別府や世界で活躍してくれることを期待しています。

今年の夏も記録的な猛暑となり、まだ暑い日が続いています。熱中症による健康被害を防ぐため、公共施設や薬局、コンビニエンスストア等、御協力いただいた市内67か所に9月末まで外出時に一休みできる場として熱中症一時休憩所を設置しています。また、気温が著しく高くなることにより重大な健康被害が生じるおそれのある場合に環境省から発表される「熱中症特別警戒アラート」の運用が今年4月から始まっています。この熱中症特別警戒アラートが発表された日に開設する「クーリングシェルター（指定暑熱避難施設）」を市内に9か所指定しました。熱中症は気付かないうちに症状が進む場合があり、油断できません。外出時は、こまめに水分を取る、日傘や帽子を利用するなどの予防と合わせて、熱中症一時休憩所等を活用していただきたいと思います。

災害対策の分野では、緊急消防援助隊での活用を目的に、総務省消防庁から無償使用物品として「拠点機能形成車」が大分県内では初めて別府市消防本部に配備されました。この拠点機能形成車は、大規模災害発生時に被災地の前線での部隊活動を支える拠点の機能を形成し、長期の消防応援活動を支援する資機材を積載した大型の特殊車両です。また、災害派遣だけでなく市内で災害が発生した場合においても、現地災害対策本部の指揮所や被災者支援としての活躍も期待することができます。突発的に発生する災害に備え、市民の皆様の安全を最優先に、引き続き様々な分野での災害対策に努めてまいります。

4月に市制100周年の節目を迎え、今年は様々なイベント等で盛り上がっています。市民が企画し実施する「市民公募事業」の下半期実施分も決定し、今後も多彩な事業が市内一円で開催されます。多くの市民の皆様により100周年の記念事業に参加していただき、市民総参加でこの記念すべき年を祝い、今の素晴らしい別府を築き上げた先人に感謝をしながら、次の100年に向けてさらに素晴らしい別府を創るため、邁進してまいります。

続きまして、ただいま上程されました各議案の主なものについて、その概要を御説明いたします。

はじめに、一般会計補正予算（第4号）ですが、今回補正する額は、5億9,800万円の増額で、補正後の予算額は640億6,840万円となります。

その主なものとして、民生費では、放課後児童クラブにおける常勤支援員配置の改善やICT化の推進による委託料の追加額を計上しています。

観光費では、クリスマスファンタジアにおいて2万発の花火を打ち上げ、市制100周年を盛大に盛り上げるため、クリスマスファンタジア事業費補助金の追加額を計上しています。

土木費では、旧耐震基準の木造戸建住宅耐震を促進するための耐震診断及び耐震改修補助金について、能登半島地震を受け、申請件数が増加したことに伴い追加額を計上しています。

教育費では、市内小中学校に避雷設備を整備し、子どもたちの安全を確保するための経費を計上しています。また、令和7年度実施予定の朝日幼稚園改修工事に伴い、朝日小学校の旧給食室を改修し、仮設園舎として整備するための経費を計上しています。

次に特別会計では、前年度決算確定に伴う繰越金の追加を中心とした補正予算を計上しています。今回の補正額は、6億1,458万4千円の増額で、補正後の特別会計予算の総額は303億6,258万4千円となります。

以上が、今議会における予算関係議案の概要です。

次に予算外の議案について、御説明いたします。

予算外の議案については、「条例関係7件」、「その他12件」の計19件を提出しています。

議第79号「別府市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部改正について」は、個人番号を利用することができる事務にひとり親家庭の医療費助成の事務を追加すること等に伴い、条例を改正しようとするものです。

議第80号「別府市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について」は、家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部が改正され、保育士及び保育従事者の配置基準が改められたことに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第81号「別府市ひとり親家庭の医療費の助成に関する条例の一部改正について」は、児童扶養手当法施行令の一部改正により、条例が引用する条項が改められたことに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第82号「別府市児童館の設置及び管理に関する条例の一部改正について」は、児童館を使用できる児童の年齢を引き上げることに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第83号「別府市多世代交流健康増進複合施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について」は、施設の位置の表記を改め、児童館機能を使用できる児童の年齢を引き上げることに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第84号「別府市国民健康保険条例の一部改正について」は、国民健康保険法の一部改正により被保険者証が廃止されること等に伴い、条例を改正しようとするものです。

議第85号「別府市水道事業給水条例及び別府市下水道条例の一部改正について」は、将来にわたって持続可能な水道事業及び公共下水道事業の財政基盤を構築するため、水道料金及び下水道使用料を改定することに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第86号「住居表示を実施する市街地の区域及び当該区域における住居表示の方法について」は、住居表示に関する法律に基づき、議会の議決を経て、住居表示を実施する市街地の区域及び当該区域における住居表示の方法を定めようとするものです。

議第87号「令和6・7・8年度別府国際コンベンションセンター吊り天井

改修工事負担金に関する協定の締結について」は、協定の締結について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものです。

議第88号「大分県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について」は、後期高齢者医療の被保険者証が廃止されることに伴い、大分県後期高齢者医療広域連合規約を変更することについて、地方自治法第291条の11の規定により議会の議決を求めるものです。

議第89号「令和5年度別府市一般会計歳入歳出決算の認定について」から議第97号「令和5年度別府市公共下水道事業会計決算の認定について」までの9件は、地方自治法第233条第3項及び地方公営企業法第30条第4項の規定に基づき、令和5年度別府市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算並びに令和5年度別府市水道事業会計及び公共下水道事業会計の決算を監査委員の意見を付けて議会の認定に付すものです。

以上で各議案の説明を終わります。

何とぞ慎重審議の上、よろしくお願い申し上げます。